



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告 2022年9月18日 No. 357

安藤たい作

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索 ニュース

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230

twitter

@andotaisaku

2022年区政アンケートへご協力ありがとうございました。結果報告のニュースが完成しましたので、区政への関心も高まる今、こちらをあわせてご覧ください。



いよいよ区長・区議補欠選挙

区政を転換し、福祉の心をとimotoそう

9月25日告示・10月2日投票で行われる品川区長・区議補欠選挙では何が問われるのか。現区政の特徴からその争点を探ります。

地方自治体の使命は福祉と自治

地方自治体の使命とは、「住民福祉の増進」との役割を自主的・自立的に発揮することです(地方自治法)。ところが計35年続いた高橋一濱野区政は、この使命を投げ捨ててきました。現職が引退表明する今回の区長選は、この路線を継承するのか、それとも転換するのかが問われます。

特徴①福祉を削減、23区最低レベルに

現区政は、「不断の行財政改革」を掲げ住民福祉のサービスを抑制・削減し続け、長期行政計画から「福祉」の文言を消し、「地域の助け合い」「環境づくり」に置き換えました。結果、高齢・障害者福祉の水準は23区で最低レベルに落ち込み、悲鳴が上がっています。

●特養ホーム+老健施設の整備率…23位



【声】「何年待っても入れず、やむをえず入った他県の施設は月30万円。いつまで払えるか」

●障害児グループホーム整備率…22位、日中活動系サービス定員…23位

【声】「生涯、家族と遠く離れた都外施設に入所せざるをえない」

●地域包括支援センター(専門職が配置された総合相談窓口)数…1カ所のみで23位



【声】「医療度が高い困難な方を在宅に返す際、とても大変で心配」(病院職員)

特徴②超高層開発・道路には23区で最も熱心 (裏面に続く)

ニュースへのご感想もお気軽にお寄せください

区議控室 Tel 5742-6818/FAX 3778-3088
事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230
taisakuando19740217@gmail.com

*当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています

福祉削減の一方で、超高層ビル

を建てる再開発には23区で突出する税金投入で推進、住民を追い出し、開発企業の利益追求を後押ししてきました。3・11を口

実に、29号線・放射2号線など塩漬け道路の建設着手を都に要望。住民追い出しを進め、周辺の超高層開発にも道を開きました。

● 超高層開発ビルの建設棟数：1位

● 再開発に投じた税金額：2位*中央区と並び23区でも突出



【声】祖父の代から75年間積み上げてきた店も住まいも奪う

再開発が知らないうちに進められた。睡眠薬がないと寝られない。(武蔵小山商店街の地権者)

【声】高校生の時から住んでいて、ここで子育てもした。再開発ありきで居住権を奪われることは承服できない(大崎駅西口開発の地権者)

【声】地元の住人の声を無視し、

かけがえのない街の歴史、二度と生み出せない文化を葬り去るような超高層開発は反対。(東大井の開発計画内の地権者)

特徴③自民党政治に直結・忖度

住民を苦しめる国の悪い政策に

対し、住民に寄り添い地方自治を発揮し意見を述べる姿勢は皆無。典型は羽田新ルートです。品川の上の飛行ルートが発表された2016年から、2020年の

強行を経ての現在に至るまで、区長は一度も撤回も反対も求めず、逆に「国策なので理解する」と容認。あげくに賛否を問う住民投票を求める2万3千の直接

請求署名に反対し、議会での否決を先導。これでは国の下請け機関だった戦前と何も変わりません。

【声】午後3時を過ぎると毎日、音に悩まされています。会話にも支障が出て、換気したいのに窓も開けられ

ません。(勝島)



【声】頭上からの威圧がストレス。落下物が一番怖い。子どものことを考えると転居したい。(大崎)

区政に福祉の心をとりもどそう

福祉を23区で最低レベルに削る一方、超高層開発は23区で最も熱心に進める。住民を苦しめる悪政には忖度し従う。こうした

区政が35年にわたり続けられてきた結果、区内各地で区民から苦しむ声が噴き出しています。この区政の転換が、今回の区長選

の最大の争点と言えます。補聴器購入補助、子どもの国保料半額。コミュニティバス。共産

党区議団は、住民運動と力合わせた議会論戦で一步一步区政を動かしてきました。福祉の心をとりもどし、税金は福祉・暮らし・教育・環境最優先に正しく使う

区政の実現へ頑張ります。

第三火曜・無料法律相談会 10月は10/18(火)18:30~20:30

【会場】安藤たい作事務所 【主催】共産党品川地区委員会

*予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらずお気軽にご相談下さい。

日本共産党



安藤たい作プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年~4期目へ。家族、妻・2女。